

令和元年度 第6回教育研究評議会議事要録

日 時 令和元年9月12日（木）14:00～15:25
場 所 事務局第1会議室
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，戸嶋農学部長，木村図書館長，栗原全学教育機構長，小林評議員，田中評議員，蓮井評議員，小野寺評議員，瀧澤評議員，岡田評議員，金評議員，乾評議員，梅比良評議員，大久保評議員，福與評議員

議 題

審議事項

- 1 令和元年度後半の課題と目標について
- 2 令和2年度追加配分ポイントについて
- 3 国立大学法人茨城大学と那珂市との相互連携・協力に関する包括協定書について
- 4 一般財団法人常陽地域研究センターからの寄附の受け入れについて
- 5 教員の休職について
- 6 その他

報告事項

- 1 学生の懲戒処分について
- 2 教員の人事について
- 3 iOPエントリー状況について
- 4 教育改善FDの開催について
- 5 ①日越大学の日本でのインターンシップと②インドネシア科学・技術・高等教育省（RISTEKDIKTI）とのブリッジプログラム
- 6 令和2年度サバティカル制度利用許可者について
- 7 令和元年度科学研究費助成事業学内説明会の開催について
- 8 令和元年度前学期学長と学生の懇談会の実施報告について
- 9 その他

議 事 概 要

I 審議事項

1 令和元年度後半の課題と目標について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、学長から資料1に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承されるとともに、今後も個々の問題について、随時議論をしていくこととなった。

- 2 令和2年度追加配分ポイントについて
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、岩切理事から資料2に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 3 国立大学法人茨城大学と那珂市との相互連携・協力に関する包括協定書について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、西野社会連携センター長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 4 一般財団法人常陽地域研究センターからの寄附の受け入れについて
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、総務部長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
【主な意見】
 - ・施設の有効使用案として、ネーミングライツの導入等の意見があった。
- 5 教員の休職について
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、乾工学部評議員から資料5に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。
- 6 その他
無し

II 報告事項

- 1 学生の懲戒処分について
太田理事及び教育学部長から、資料6に基づき報告があった。
- 2 教員の人事について
学長から、資料7に基づき報告があった。
- 3 iOPエントリー状況について
太田理事から、資料8に基づき報告があった。
- 4 教育改善FDの開催について
太田理事から、資料9に基づき報告があった。
- 5 ①日越大学の日本でのインターンシップと②インドネシア科学・技術・高等教育省（RISTEKDIKTI）とのブリッジプログラム
太田理事から、資料10に基づき報告があった。
- 6 令和2年度サバティカル制度利用許可者について
尾崎理事から、資料11に基づき報告があった。

- 7 令和元年度科学研究費助成事業学内説明会の開催について尾崎理事から、資料12に基づき報告があった。
- 8 令和元年度前学期学長と学生の懇談会の実施報告について西川学長特別補佐から、資料13に基づき報告があった。
- 9 その他
無し

III 監事からの意見

- ・那珂市との連携協力について、大学にメリットがあるよう連携を密にしていきたい。
- ・試験の不正行為については背景を深刻にとらえ、極端に単位取得の低い科目をチェックする機能等があるとよいのではないか。
- ・常陽地域研究センター跡地の利用については、しっかり稼働し有効的な管理をしていただきたい。

IV その他 無し

次回 教育研究評議会開催
10月10日（木） 14時00分から